

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年2月3日(2005.2.3)

【公開番号】特開2000-23871(P2000-23871A)

【公開日】平成12年1月25日(2000.1.25)

【出願番号】特願平11-163355

【国際特許分類第7版】

A 47 K 5/12

【F I】

A 47 K 5/12 Z

【手続補正書】

【提出日】平成16年3月1日(2004.3.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

使用データを後で検索可能なように収集し記憶する手段を含む液体製品用のディスペンサーであって、

(a) 前記ディスペンサーの起動面上への押圧入力に応答して液体を分与する手段を有する液体製品のコンテナと、

(b) 前記起動面上の各押圧入力を電子的にカウントする電子処理手段と、

(c) データ処理のために前記各押圧入力を累積することのできる電子記憶手段とを備えた、液体製品用のディスペンサー。

【請求項2】

使用データを後で検索可能なように収集し記憶する手段を含む液体製品用のディスペンサーであって、

(a) 前記ディスペンサーの起動面上への押圧入力に応答して液体を分与する手段を有する液体製品のコンテナと、

(b) 前記起動面上の各押圧入力を電子的にカウントし、使用データをデータ出力手段へ送ることのできる処理手段と、

(c) 各々の使用者及び使用者関連の使用を識別し、使用データをデータ出力手段へ送るようにディスペンサーを駆動することができるデータ入力キーパッドとを備え、

单一の識別番号の下で所定の時間間隔内に生じる押圧入力は单一の使用としてカウントし、各々の入力をカウントする前記処理手段が、キーパッド入力データに基づいてディスペンサーの個々の使用を計算することのできるデータ処理累積手段を含む、液体製品用のディスペンサー。

【請求項3】

使用データを後で検索可能なように収集し記憶する手段を含む、液体製品用のディスペンサーに取り付けることのできる追加システムであって、

(a) ディスペンサーの起動面上への押圧入力に応答して液体を分与する手段を有する液体製品のコンテナと共に使用され、前記押圧入力の各々の使用ごとに信号を発生する押圧入力手段と、

(b) 前記起動面上の各々の前記押圧入力を電子的にカウントし、使用データをデータ出力手段へ送ることのできる電子処理手段と、

(c) 各々の使用者を識別し、前記使用データを前記データ出力手段へ送るように前記電

子処理手段を駆動することができるデータ入力キーパッドとを備え、
单一の識別番号の下で所定の時間間隔内に生じる押圧入力は単一の使用としてカウントし
、各々の入力をカウントする前記電子処理手段が、キーパッド入力データに基づいてディ
スペンサーの個々の使用を計算することのできるデータ処理累積手段を含む、液体製品用
のディスペンサーの追加システム。